

地域の活性化に寄与し、地域社会と産業を支える人材を育成する

埼玉県立皆野高等学校



5月15日(水)は、59回目の 開校記念日

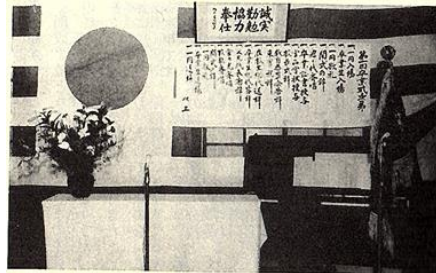
歴史を振り返り、本校創立の志を再確認し 60 年目に向かって進もう!

本校は、昭和41年4月組合立秩父東高校皆野分校として開校し(男子校)、昭和43年には組合立皆野高校となり、埼玉県立皆野高校となったのは昭和44年3月30日。県議会の議決を待ち、その翌31日、引き延ばしになっていた第1回卒業式を挙行。第1期生、商業科47名が悲願の県立高校生として卒業しました。「卒業生も保護者も地元も、大変な喜びようであった」と記念誌にあります。まさに、皆野町の悲願により高校が設置され、1期生から県立高校生として巣立っていくという願いが叶ったのです。

本校は「皆野町に高校を!」という地元の強い熱意で創立されました。「秩父地域は他地区に比べ、地勢的に特殊事情がある。秩父の子供が高校教育の機会に恵まれないのはおかしい。」といった高い教育熱からの要望により設立が実現しました。「当時の校長室には、数十枚のむしろを用意し、むしろ旗を立て県に訴えようとした。」との記録もありました。県立移管後、男女共学校となり本校の活気・活躍は言うまでもありません。特に部活動面で華々しい活躍により「スポーツの皆高」と呼ばれ、弓道部、ホッケー部、剣道部、相撲部、卓球部などが関東・全国レベルの大会出場を果たし、全国制覇も成し遂げるなど皆野高校の名前を轟かせました。陸上部からはオリンピック選手も輩出し、今年開催のパリ五輪出場を目指し世界レベルの大会で活躍中です。

初代高田喜好校長は「美の山の 皆野・皆高みながらに みる月見事や 松のみどりも」という本校の発展を祝う歌を残しています。おそらく、当時の校長室から見た一句だと考えます。

本校の歴史と伝統を築くのは生徒です。一人ひとりの頑張りが、新たな伝統を作っていきます。残り二年、皆高アンカーズの生徒たちの活躍を地域の皆さまと共に応援し、期待したいと思います。



第1回卒業式。この日のために校旗を製作。(昭和43年)

地域の方を講師として「在り方生き方教育」「商業科目キックオフ授業」実施

令和6年度は、在籍生徒2・3年生のみとなりました。年度当初のスタートにあたり、生徒の生き方や今後の学習への動機付け、目標を見つける機会として特別授業を実施しました。地元のプロフェッショナルの方々に講師を依頼しました。

4月9日(火)「在り方生き方教育」では『みならの LABO』でお世話になっているオフィスプラス(株)出浦社長様、11日(木)のキックオフ授業3分野では、情報分野:皆野町・合同会社 MAREMI 吉岡社長様、会計分野:皆野町・吉村寛税理士事務所の中里様、マーケティング分野:秩父地域おもてなし観光公社の井上事務局長様に、ご来校いただきました。



在り方生き方教育:出浦社長



情報:合同会社 MAREMI 吉岡社長



会計:吉村寛税理士事務所・中里様



マーケティング:おもてなし観光公社 井上事務局長

☆ 皆高トピックス ☆

ミナノはミラノで販売実習

MINANO è una MIRANO

3月23日新井武平商店工場での「勝手にイタリア祭」でキッチンカーや音楽ライブ、イタリア車展示などと共に「なんちゃって!?みそぼてサブレ」の販売で参加しました。R5年度最後の販売でした。1年間で地域イベントなどへ出向き出張販売を計16回行わせていただきました。R6年度も頑張ります。



未来の職業人材育成事業

県教育委員会より「未来の職業人材育成事業」取組推進校に継続して指定されています。

現在、県教育委員会のホームページより令和5年度推進校の成果発表動画(本校は商品開発系授業の取組紹介動画が掲載中)が他校の動画と共に公開されています。

本校 HP からは直接リンクします。ぜひ、ご覧ください。



本校の成果発表動画・再生時間6分17秒



このQRコードから本校の成果発表動画が見られます。
(YouTubeへリンクします)

秩父・皆野新校(仮称)基本計画

埼玉県教育委員会のホームページで公開されています

一昨年の令和4年7月、県立高校12校を6校に再編・統合し令和8年度に新校を開校する案が公表され、令和4年10月に魅力ある県立高校づくり第2期実施方策が策定されました。

令和4年度・5年度と学校教職員らで構成する計画検討委員会、地域・学校関係者による新校準備委員会で協議し、新校基本計画の検討が進められてきました。

令和6年3月11日に、魅力ある県立高校づくり第2期実施方策に基づき、新校の教育活動などにおける基本的な方向性を定めた「新校基本計画」が策定され公表されました。

課程や設置学科、募集人員などの概要をまとめ、基本理念や方針を示した内容です。校名などに関しては、今後、県民や対象校関係者らからアイデアを広く募集し、準備委員会で意見を聴取して検討が進められる予定です。

下記が、新校6校開校時の設置学科と募集人員（校名はいずれも仮称）です

「和光新校」普通科240人、国際科80人

「岩槻新校」普通科280人、国際教養科40人

「**秩父・皆野新校**」普通科160人、国際教養科40人

「越生・鳩山新校」普通科120人、美術表現科40人

「八潮新校」普通科120人、ビジネス探究科120人

「大宮工業・浦和工業新校」機械工学科80人、電気工学科40人、建築デザイン工学科80人、ロボット工学科40人、情報サイエンス科80人



QRコード

秩父・皆野新校(仮称)
の基本計画へリンク
します(PDFデータ)

皆野高校 の 合言葉 ができました！

み

未来の自分創りに向かって

な

何事にも「誠実・勤勉」

の

乗り越えよう、今の自分

頑張る皆高生への応援をお願いします